

(様式2)

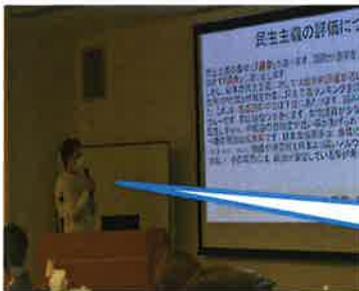
支 部 事 業 報 告 (黒部・魚津、上市支部合同研修)	開催日	2022年12月3日(土)
	時間	10:00～12:00
	場 所	新川文化ホール104号室
研修会名	令和4年度 第2回 黒部・魚津支部、上市支部合同研修会	
参加対象者・参加人数	会員 非会員 その他 / 参加者 会員(46)名 非会員(5)名	
事業(研修)目的	1、看護連盟の役割を理解し、連盟活動の意義を学ぶ 2、会員相互の親睦を図り、情報交換の場として活用する	
研修会 テーマ	「COVID-19の感染拡大から考える」「優しく寄り添う認知症看護」	
主 催	富山県看護連盟黒部・魚津支部、上市支部	
研修方法	講演(✓) 解説・説明() グループワーク() 他()	

【内 容】

10:00～ 「COVID-19の感染拡大から考える」～国政に看護の声を届ける必要性～

講師:富山県看護連盟幹事、広報委員長

富山城南温泉病院 認知症認定看護師 看護教育主任 盛田大樹氏



国会で看護職のメッセージを伝えることができるのは看護の代表(国会議員)であることを、石田まさひろ参議院議員とのエピソードを交えながらわかりやすい講演でした。未来を変えるためには、過去から学び今の自分たちの行動を振り返り、必要に応じた行動を起こすことが大切であることを学びました。

自分たちの仕事(看護)は、想像以上に政治や政策に影響していると感じていただけましたか？

11:00～ 「優しく寄り添う認知症看護」

講師:富山労災病院 認知症認定看護師 看護師長 大城宏子氏

認知症の方の思い、認知症の方への接し方などご自身の体験談を交えながらわかりやすく講演をしていただきました。認知症の方の思いを受け入れ、否定しないよう関わることが状況を悪化させない近道であることを学びました。



認知症の困った人が入院してきたのではなく、認知症の方は困っている人なのです

まとめ:コロナ第8波が拡大し看護の現場も多忙になってきている中、51名の方に参加していただきました。感染対策を行いながら無事開催することができ、講師の方々、参加者の皆様に感謝いたします。

とても分かりやすい講演をしていただき、今回の学びを職場での看護に活かし、連盟活動へのさらなる理解に繋げていきたいと思っております。

報告者 上市支部 幹事長 飯野玲子